

一生に一度のお子様のお祝いは大番で

経験豊富なスタッフが大切なお子様のお祝いのひと時をお手伝い致します。

お食い初め

赤ちゃんが生まれた日を一日目として数え、百日目を目安に吉日を選び行うのが「お食い初め」です。

赤ちゃんは生まれて三ヶ月ほど経つと、歯が生え始めます。赤ちゃんが初めて食べ物を口にし、我が子が一生食べるものに困らず、長生きできるようにと願う、愛情いっぱいのお祝い行事です。



お祝い鯛

※ご予約にて承ります



お食い初め膳(例)

七五三

「七五三」は子どもにまつわる最も大きな行事です。「三歳の男女」「五歳の男の子」「七歳の女の子」の年に、健康に育った感謝と、これからの健やかな成長を願って、神社にお参りをします。一般的には、十一月十五日に行います。



お祝い膳(例)

一升餅

一升餅を使ったお祝いは、「初誕生祝」の際に、各地でみられます。「一生食べ物に困らないように」「健康で力持ちになるように」といった願いから、お米を一升使った餅を使います。



初節句

初節句には女の子の初節句である「桃の節句」と男の子の初節句「端午の節句」があります。初節句には縁起の良い鰻料理や、出世魚の鱒などを使用した御祝膳をどうぞ。祝膳一生に一度の初節句、大切な方々と一緒に子どもの健やかな成長を願ってお祝いしましょう。

離乳食

乳食をご用意いたします



哺乳瓶の温めも承ります

写真

真即時無料サービス



イメージです

座

椅子もございます



お座敷もございます。

ベビーベット

(おむつ交換台)



哺乳瓶の温めも承ります

お子様のお祝い

帯祝い

妊婦が妊娠五ヶ月の戌の日に「岩田帯」という腹帯を巻く儀式。

お七夜

無事に七日を迎え、神様に報告し、身近な人と「命名式」を行い、お祝いをします。

お宮参り

男児は生後三十日目。女児は生後三十二日目に、氏神様へ子供の無事を感謝し、健やかな成長を祈願する行事です。

お食い初め

誕生後初めて食べ物を口にし、食べ物に困らないように、と願う行事です。生後百日目を目安に行います。

一升餅

一歳まで無事に成長したことを祝い、これからは健やかに育つことを祈る伝統行事です。

初節句

誕生した子供が初めて迎える節句。節目となる日を祝い、邪気を払う行事です。

七五三

「三歳の男女」「五歳の男の子」「七歳の女の子」の年に、健康に育った感謝と、これからの健やかな成長を願って、神社にお参りをします。一般的には、十一月十五日に行います。

ハレの日のお祝い

入園祝・卒園祝・入学祝・合格祝・卒業祝・新成人祝・就職祝・顔合わせ・結納・結婚祝・新築祝・誕生祝・出産祝・結婚記念・退職祝

